

令和8年度 沖縄県高等学校総合体育大会

令和8年度沖縄県高等学校ヨット競技大会実施要項

主催 沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会
後援 公益財団法人沖縄県スポーツ協会・与那原長・与那原町教育委員会・琉球新報社
協賛 NHK沖縄放送局・沖縄タイムス社・株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社・琉球放送株式会社・琉球朝日放送株式会社
主管 沖縄県高等学校体育連盟ヨット競技専門部・沖縄県セーリング連盟

1. 期 日 (1) 総合開会式 令和8年5月22日(金)
(2) 競 技 令和8年5月23日(土)～5月24日(日)9時開始
予備日5月30日(土)・5月31日(日)※天候良日にて1日開催
2. 会 場 (1) 総合開会式 沖縄県立武道館アリーナ
(2) 開 始 式 与那原マリーナ
(3) 競 技 与那原マリーナ
3. 競技規定 2025年～2028年国際セーリング連盟競技規則・公益財団法人日本セーリング連盟規定・帆走指示書当該クラス規則及び実施要項により行う。

4. 競技方法

- (1) 競技種目は、420級・FJ級・シングルハンダー級とし、男女種目別に順位を決定する。
(2) レース回数は7回戦とし、1回戦以上のレースをもって大会は成立する。

5. 参加資格

- (1) 学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。
(2) 沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。
(3) 令和8年度日本セーリング連盟に登録済みの者であること。
(4) 平成19年(2007年)4月2日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
(5) チームの編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(6) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。
ア. 部員不足に伴う合同チーム
(都道府県高等学校体育連盟会長により予選会から参加が認められた場合)
詳細は、全国高体連が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と全国専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。
イ. 統廃合対象校による合同チーム(統廃合完了前の2年間に限る)
(7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け在学する学校長の承認を必要とする。但し、学校感染症に感染している生徒の参加は認めない。
(8) 転校・転籍後6ヶ月未満の者の参加は認めない。但し、一家転住等やむを得ない事情の場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長の認可があればその限りではない。
(9) その他の事項については、全国高校総体実施要項及び全九州高校体育大会実施要項に準ずる。
(10) 参加資格の特例 上記(1)(2)に定める生徒以外で、(3)～(8)の大会参加資格を満たし、かつ大会参加資格の別途に定める規程に該当する生徒の大会参加を認める。

6. 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、沖縄県高等学校体育連盟会長に事前に届け出る。
(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

7. 参加制限

- (1) 使用可能な艇数までの参加を認め、申し込みが多い場合は監督会で調整する。

8. 参加申し込み

- (1) 申し込み方法
(ア) 参加校は選手団を編成し、沖縄県高体連ホームページより所定の参加申し込み用紙をダウンロードする。
(イ) 必要事項を記入し、各学校参加申込一覧表(PDFとExcelデータの両方)と競技参加申込書(PDF)をまとめて、高体連事務局へメールで申し込むこと。(学校単位)電話やFAXでの申込や締切以後は受け付けない。
(ウ) 競技申込書のエクセルデータも下記申込先までメール送信すること。(氏名入力間違いを防ぐため)
ヨット競技専門委員長 阿波連本周(aharenmo@open.ed.jp)
(2) 申し込み締切 令和8年5月7日(木)12:00

9. 大会参加費

参加申し込み生徒一人当たり300円とし、参加申込書に記載された選手数(マネージャー、補助員等は除く)を乗じた額とする。

10. 表 彰 優勝チームには賞状を、2～3位チームには賞状を授与する。

11. 連絡事項

- (1) 個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱います。
- (2) 競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わない。
- (3) 選手は開会式・閉会式は統一した服装で参加し、運動靴を履くこと。
- (4) 出艇から着艇まで必ずライフジャケットを着用すること。
- (5) 大会日程を短縮するために昼食時間を設けず、1日4レース、2日3レースを予定しています。体調管理の面でも各自飲食物持参での出艇を推奨します。